



令和2年11月20日(金) 第25号



文化発表会に寄せて【前編】



今年度はいろんな行事が中止になってきました。特に、1学期は学校行事が何もなく、授業とテストだけの1学期でした。2学期になって少しずつ行事がおこなわれましたが、**体育大会**は規模が縮小され、半日で終わりました。**修学旅行**は何とか実施でき、最高の思い出をつくることができましたが、実施に際しては、さまざまな“制約”がありました。そして、明日は**文化発表会**。今年度は展示発表だけに縮小して実施することになりました。1年生では「英語劇」、2年生では「ダンス劇」と、趣の異なる舞台発表をしてきた61期生にとっては、集大成となる今年度に舞台発表ができないのは残念この上ないのですが、私たちは“**自分が置かれた場所**”で精一杯“**花を咲かせる**”しかありません。今年度、私たちに用意された“舞台”で、思いっきり勝負をしましょう！！



特に去年の「ダンス劇」では、他の学年の人にも、「うらやましい」、「自分たちもやってみたい」、「学年の雰囲気がよくわかる」などという感想をもった人がたくさんいたようです。学年としては、他の学年の人がうらやむようなことがあれば、それ以上の喜びはありません。“舞台発表”という場所を失くした今年度は、展示発表で《61期生の雰囲気》を伝えられたらいいということで、1学期から展示の準備に取りかかってきました。題して【**笑いでコロナを吹き飛ばせ**】。見る人がクスッと笑って、なんとなく心が温くなるような、ちょっとしたユーモアで、61期生の雰囲気を表現したいと思います。明日は、これまでを振り返る気持ちで、じっくり見せてもらいます。



《61期生の雰囲気》といえば、どんなものがあるのでしょうか。「全体的に仲が良い」、「優しい人が多い」、「ほんわかしている」など、いくつか挙げられそうですが、いずれにせよ、昨日・今日ですぐに作れるものではありません。入学してからの2年8か月で少しずつ築き上げたものです。それこそが61期生の“個性”です。仮に1・2年生が「いいな」と思ったところで簡単には真似のできないものです。それを表現することは、喜び以外の何物でもありません。この学年だよりが配布される頃には展示物も仕上がっているとは思いますが、明日の文化発表会では、私たち61期生が積み重ねてきた2年8か月を、いろいろな人に見ていただきたいとも思います。



文化発表会に寄せて【後編】



文化発表会の展示物として取り組んだものに、国語の授業でおこなった書写の作品づくりがあります。それこそ、私たちが1年生のときから積み重ねてきたものです。いつか話しましたが、書写の授業に黙々と取り組める学年は、どんなことにも真面目に取り組める学年だといえます。書写(毛筆)の授業といえば、準備や片づけなど普段と違うことがあるので「面倒だ」と敬遠されがちです。その面倒をいわずに黙々と取り組める“**ひたむきさ**”や“**素直さ**”は、何をするにも必要な条件だからです。キミたち61期生たちは、その“**ひたむきさ**”や“**素直さ**”を持ち合わせていると、今回の書写の授業で再確認できました。とにかく、半紙があればあるだけ黙々と練習を続ける姿は、感動すらします。今回は「**漢字と平仮名を組み合わせた4字の言葉**」を行書で書きました。ときどき、「えっ？」と二度見してしまうような言葉もありますが、それでも、キミたち1人ひとりがしぼり出した4字にこそ、キミたちの“**個性**”が表現されているのだと考えます。



《61期生が積み重ねてきたもの》とは、一体なんでしょう？ 簡単な言葉では表しにくいものですが、少なくともただ単に同じような毎日続けるだけでは不可能なものだと思います。私たちは、同じように見える毎日だけど、どの取り組みにも、その意味や意義を問いかけて、考えて、時には失敗もして、叱られ、その経験を次に生かして、少しずつ、本当に少しずつ成長してきました。何があっても諦めることはなかったし、へこたれることもありませんでした。それを2年8か月の間続けたところに“今”があります。思えば、それは私たちの「人生」そのものではないでしょうか。



キミたちの人生はまだまだ先の長いものですが、差し当たってはこれから受験に向かっていこうとしています。でも、その向こうにも、さらなる進学、就職、結婚など、本当に“いろいろ”あると思います。ただ、この先に何があろうと、また、壁にぶち当たって困ることがあろうと、この2年8か月に積み重ねてきた「人生」を参考にすると、答えが出るのではないのでしょうか。全然“カンペキ”ではないし、まだまだ努力が必要で、これからもきっと先生たちに叱られるだろうし、でも、そんなことを積み重ねて、キミという人間ができあがっていくのだと考えてください。

保護者のみなさまへ

11月の進路懇談が終わったばかりですが、12月の進路懇談のご案内プリントを配布しました。いよいよ私立高校の受験校を決定する時期となります。希望や目標もありますが、現実的な部分を見つめて、冷静に決めていきたいと思います。ご理解とご協力をお願いいたします。

新型コロナ“第3波”が猛威をふるっています。みなさまも、これまで以上にウイルスが身近にきているような気がしているのではないのでしょうか。ご家庭におかれましても、引き続き「私たちにできること」を、丁寧におこなっていただきたいと思います。よろしくお願いいたします。